

令和5年度 第2回  
芽室町図書館協議会議案

と き 令和5年12月18日(月)

16:00~17:00

ところ 芽室町図書館視聴覚室

1 開 会

2 生涯学習課長あいさつ

3 議案

(1) 令和5年度芽室町図書館利用統計について

(2) 令和5年度芽室町図書館事業について

(3) 小中学校冬季休業期間における図書館線上開館について

(4) 令和6年度芽室町読書感想文コンクールについて

(5) その他

4 その他

5 閉 会

## 芽室町図書館協議会委員名簿

所 属	氏 名	備 考
学校教育関係者（芽室西小学校長）	アベ リュウ 阿部 立	
学校教育関係者（芽室西中学校長）	ツバキハラ マサアキ 椿原 雅章	
学校教育関係者（芽室高等学校長）	タワラ ヒデオ 俵 英生	
社会教育関係者（ひよこひよこ）	コイケ カズエ 小池 和枝	
社会教育関係者（むぎの穂）	ササキ ノリコ 佐々木 紀子	
学識経験者            公 募	ヤマシタ タダシ 山下 正	委員長
学識経験者            公 募	タナカ ミサエ 田中 美佐枝	副委員長
学識経験者            公 募	コバヤシ ムツミ 小林 睦未	

※任期 令和5年6月1日～令和7年5月31日

## 令和5年度芽室町図書館利用統計

	貸出冊数(冊)			貸出者数(人)			行事利用者数(人)		
	令和5年度	令和4年度	差	令和5年度	令和4年度	差	令和5年度	令和4年度	差
4月	12,334	12,028	306	2,827	2,612	215	597	179	418
5月	10,611	11,189	△ 578	2,399	2,513	△ 114	710	383	327
6月	10,524	12,504	△ 1980	2,217	2,617	△ 400	298	335	△ 37
7月	11,558	12,517	△ 959	2,624	2,785	△ 161	974	421	553
8月	11,367	11,580	△ 213	2,530	2,536	△ 6	995	558	437
9月	10,742	10,814	△ 72	2,509	2,441	68	398	197	201
10月	11,237	12,188	△ 951	2,590	2,560	30	1,597	1,395	202
11月	11,392	11,619	△ 227	2,612	2,639	△ 27	1,156	828	328
合計	89,765	94,439	△ 4,674	20,308	20,703	△ 395	6,725	4,296	2429

## 電子図書館

	貸出冊数				貸出者数	予約数
	電子書籍	オーディオブック	雑誌	合計		
10月	748	2	136	886	293	76
11月	712	3	79	794	185	87

## 令和5年度芽室町図書館事業について

- ・ 毎月第一日曜日  
期限切れ資料配布 11月まで8回208名参加
- ・ 5月13日、14日  
本の交換市 100名参加
- ・ 6月22日、7月27日、8月24日、9月28日  
読み解き高校国語教科書「小説の謎」 計61名参加  
講師 芽室高校田口耕平先生
- ・ 8月3日  
20世紀ロック講座 7名参加
- ・ 8月4日  
夏休み子ども教室 12名参加
- ・ 8月5日  
図書館職員体験 6名参加
- ・ 9月2日  
本の装備体験会 5名参加
- ・ 10月7日  
図書館まつり 667名参加 ボランティア延べ120名
- ・ 11月11日、12日  
本の交換市 132名参加
- ・ 12月10日  
むぎの穂ミニシアター（人形劇） 42名参加

## 小中学校冬季休業期間における図書館線上開館について

### 1 目的

冬季休業期間中の小中学校児童生徒の居場所作りと利用促進

### 2 期間

令和5年12月23日（土）～令和6年1月14日（日）

※令和5年12月31日～令和6年1月5日は年末年始休館

### 3 開館時間

午前9時～午後6時（日、月、水、金、土）

午前9時～午後7時（木）

#### ※通常期間

午前10時～午後6時（日、月、水、金、土）

午前10時～午後8時（木）

### 4 十勝管内の状況

本別町図書館 午前9時～午後5時15分

広尾町立図書館 午前9時30分～午後5時30分

帯広市図書館 午前10時～午後8時

他はおおむね午前10時～午後6時

## 令和6年度芽室町読書感想文コンクールについて

### 1 現在の状況

- ・ 応募点数の減少  
平成29年度 777点 (町内児童生徒数 1,836人)  
令和5年度 134点 (町内児童生徒数 1,534人)
- ・ 青少年の読書活動における読書感想文のあり方の変化

### 2 改正案

現在の感想文部門とは別におすすめの本を短い文字やイラスト等で紹介する「ポップ部門」を新設する。

### 3 改正案の概要

はがき大の用紙に読んだ本を他の人に勧めるポップを作り応募する。イラストやレタリング、PC作成文書の貼り付けなど等個人個人の工夫した推薦メッセージにより提出するものとする。

実施要領については字数や体裁に関するものを除いて従来の感想文と同じとする。

### 4 検討経過

■ 12月6日第3回読書感想文コンクール審査委員会議(出席委員18名)で提案し出された意見

- ・ 開催についてはおおむね賛成意見
- ・ 応募点数は1人1点でなく、複数も可としてはどうか
- ・ 対象図書の範囲を広げてはどうか(教科書やマンガ本も可としてはどうか)  
※学校の指導としてクラス単位の取組も想定できるのでは
- ・ はがき大では小さいのでA4サイズにしてはどうか
- ・ 審査員を感想文と別にする(図書館に一斉展示し来館者に丸シールを貼ってもらう等)
- ・ 幕別町図書館で同様の取組を行っており参考にしては

## 本の POP コンテスト部門 作品募集要項

おすすめの本を紹介するメッセージカード (POP) を作ってみませんか? 受賞した作品は、図書館で本と一緒に展示されます!

- 1.目的 日常生活の中で、読書をする機会が少なくなっている現在より多くの本と親しむことで思考力を高め、豊かな人間性を育むことを目的とする。文章のみではない表現方法で、感じたことを表現する。
- 2.応募期間 読書感想文コンクールと同期間
- 3.応募資格 町内在住、並びに町内小・中・高校通学者
- 4.部門 ①小年生②中学生③高校生・一般
- 5.応募対象の図書 自由 (新聞・雑誌、漫画、視聴覚資料を除きます。)ただし、次の事項に注意すること。
  - ① 教科書など授業で使用する図書、並びにマンガ本 (学習マンガを含む) は除く。教科書に掲載されていて習ったものは不可。
  - ②絵本、図書になっているケータイ小説も可。
  - ③シリーズ物は1作品に絞る。
  - ④上下巻などは読み切る。
- 6.サイズ等 はがきサイズ (14.8 cm×10.0 cm)
  - ※はがき、画用紙など厚めの紙を使用してください。
  - ※縦横自由、画材 (クレヨン・色鉛筆・絵具等) 自由、サイズ内であれば変形可。
  - ※パソコンやタブレット等を使用した作成も可。ご自身でプリントのうえ、厚紙に貼り付けて応募してください。
- 7.応募方法 作品裏面に応募票を貼付して、芽室町図書館へ直接作品を持参、または郵送してください。
- 8.審査要領
  - ①各学校の代表者並びに一般町民から応募いただいた方により委員会を組織し、審査する。
  - ②各部門とも最優秀は1名、優秀は対象者の10%以内、秀作は対象者の15%以内を入賞の目安とする。
  - ③審査は、作品内容を重視すること。
- 9.表彰 最優秀、優秀、秀作の三部門とし、最優秀作品受賞者は図書館で行われる表彰式で賞状と記念品を贈呈する。  
なお、優秀、秀作受賞者には賞状と記念品、その他の方には参加賞を進呈いたします。
- 10.展示
  - ・応募作品は図書館で展示します。

## 注意事項


- ・応募は未発表のオリジナル作品（1人1作品）とします。
- ・受賞者は、学校名・学年・氏名・作品などが芽室町図書館刊行物やホームページのほか、各種媒体で使用・公表されることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・応募作品の返却はしません。
- ・表紙、帯、挿絵など、著作権を侵害する恐れがあるイラスト、文章は使用しないでください。作品に既存の素材を使用する場合には、著作権フリーのコンテンツ・素材であるかどうかを、応募する方の責任で必ずご確認ください。

## 本のPOP コンテスト応募票

ふりがな		
氏名		
住所		〒
学校名・学年		
電話番号		
紹介した本	書名	
	著者	
	出版社	

## キャッチコピー

本を読んで感じたいちばん好きだったところや  
いちばんのおすすめポイントを短い言葉で表現

○○○○○○○○	△△△△△
	●●●●● ●●●●● ●●●●●

本のタイトル・著者名

説明文

どこが面白かったのか、何に感動したのかなど、本への想いやおすすめポイント

## イラストなど

ペン・色鉛筆など好きな道具を使って描く、折り紙を貼る、変形させるなど表現は自由



## 令和5年度 第50回芽室町読書感想文コンクール実施要領

1. 目的 日常生活の中で、読書をする機会が少なくなっている現在、より多くの本と親しむことで思考力を高め、豊かな人間性を育むことを目的とする。
2. 主催 芽室町教育委員会
3. 応募期間 令和5年8月1日（火）～令和5年9月22日（金）
4. 提出先 芽室町教育委員会 生涯学習課図書館係、社会教育係
5. 実施内容
  - (1) 応募資格 町内在住者、並びに町内小・中・高校通学者
  - (2) 対象図書 自由。ただし、次の事項に注意すること。
    - ①教科書など授業で使用する図書、並びにマンガ本（学習マンガを含む）は除く。教科書に掲載されていて習ったものは不可。
    - ②絵本、図書になっているケータイ小説も可。
    - ③シリーズ物は1作品に絞る。
    - ④上下巻などは読み切る。
  - (3) 応募規定
    - ① 字数

小学1年生	2枚以内（150字詰原稿用紙）
小学2年生	3枚以内（200字詰原稿用紙）
小学3年生	2枚以内（400字詰原稿用紙）
小学4～6年生	3枚以内（400字詰原稿用紙）
中学生・高校生・一般	5枚以内（400字詰原稿用紙）

（中学生・高校生・一般は4枚目に入り5枚以内の分量のものが望ましい。  
また字数を増やすため、みだりに平仮名を使いすぎないこと。）
    - ② 応募は1人1編、未発表のものに限る。

- ③ 原稿用紙は、市販の 400 字詰原稿用紙又は図書館が作製した原稿用紙で手書き、もしくはパソコンも可とする。(学校名の入った原稿用紙は、使用しない。)
- ④ 筆記用具は自由とするが、色は黒とし、鉛筆の場合はB以上の濃いものを使用すること。
- ⑤ 小中学生、高校生は、応募時に応募票を添付すること。
- ⑥ 小中学生は原稿用紙の欄外に、題名・学年・読んだ本の書名を記入すること。(学校名・氏名は原稿用紙に記入しないこと。)

#### (4) 審査要領

- ①各学校の代表者並びに一般町民から応募いただいた方により委員会を組織し、審査する。
- ②各学年とも最優秀は1名、小中学生については、優秀は対象者の10%以内、秀作は対象者の15%以内を入賞の目安とし、高校・一般は作品の内容により、入賞数を決める。
- ③審査は、作品内容を重視すること。

#### (5) 表彰

最優秀、優秀、秀作の三部門とし、最優秀作品受賞者は図書館で行われる表彰式で賞状と記念品を贈呈する。

なお、優秀、秀作受賞者には賞状と記念品、その他の方には参加賞を進呈する。